

中部・西部振興局主催

第2回「肉用牛ゼミナール 地域研修会」

研修日：平成27年3月18日(水)

研修先：豊後高田市 富貴茶園

3月18日、中部振興局・西部振興局共催で、第2回地域研修会が豊後高田市の永松英治さんの牧場で行われました。

受講生は甲斐(拓巳)さん・一法師さん・工藤(貴幸)さん・黒川さんが研修会に参加。放牧環境の説明を永松さんから聞きながら見学しました。

富貴茶園では当初、茶園放棄地を放牧用として開拓するため電気はソーラーパネルを設置し、牛の飲み水は雨水利用で対応するなどして放牧可能地としました。

子牛は出荷まで放牧するため、人に慣らすことが最も大事と考え、分娩2時間後からは子牛を触り始め、スキンシップを図ることが放牧する上で一番のポイントだと話をしていました。

今回の現地視察で、受講生はコスト意識や遊休地の活用など、自分の環境の中で何が出来るか内容のヒントになったのではないかと思います。

